

かしわぎ



東京医科大学病院
総合相談・支援センターだより

Vol. 59
2020/09



特集

人工関節センター開設

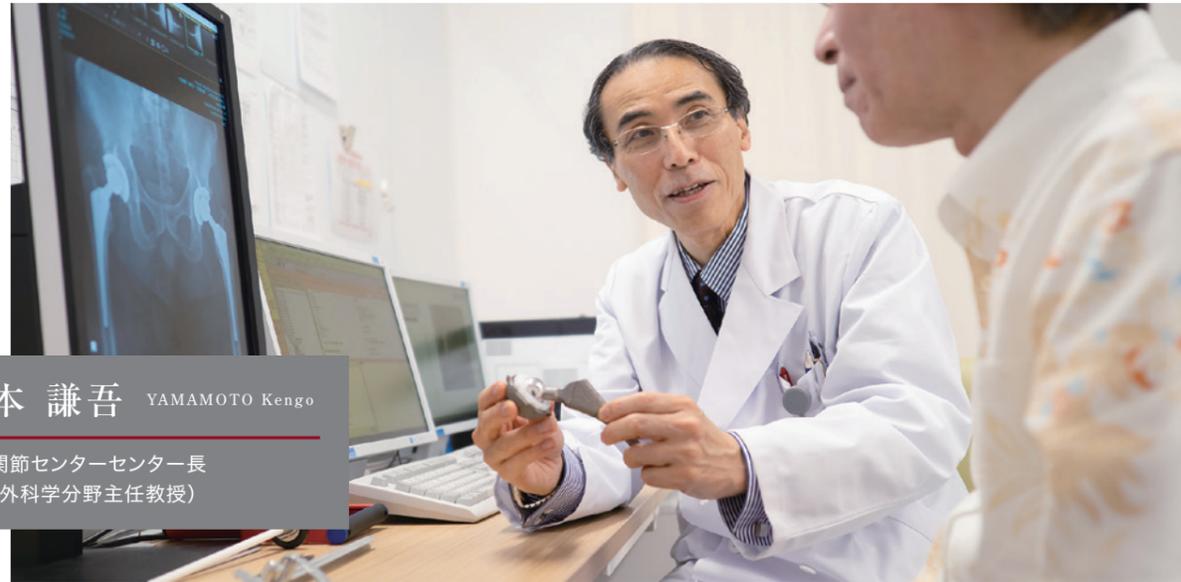
人工関節手術は、患者さんにとって大きな治療効果をもたらします。
疼痛や関節可動域制限を改善し、Quality of lifeを向上することができます。
整形外科分野の中でも治療効果の高い手術の一つです。

タイトル〈かしわぎ〉とは

都電が走っていた頃は、通称「かしわぎ病院」と呼ばれ、
地域住民の皆さんに親しまれていたことから、
タイトルに「かしわぎ」と名付けました。

人工関節センター開設

Replacement Arthroplasty Center



山本 謙吾 YAMAMOTO Kengo

人工関節センターセンター長
(整形外科分野主任教授)

人工関節手術

人工関節手術は、すり減った軟骨や変形した骨を取り除き、インプラントに置き換える手術です。人工関節の置換により、痛みのため困難となっている立位座位の移動動作や階段昇降、歩行などの日常生活動作が著しく改善し、快適な生活を取り戻すことができます。このように人工関節手術は大きな効果が期待できる有用な手術ですが、一方で種々の合併症の問題があり予防と対策が必要です。人工関節に共通する主な術後合併症として、人工関節周囲感染や深部静脈血栓があります。人工関節周囲感染は、インプラントの表面および関節の周囲に細菌が増殖する合併症です。人工関節周囲感染症は抗菌薬が作用しにくく難治性の場合も多いため、予防には細心の注意を払っております。

感染症への対策として、バイオクリーンルーム(無菌室)である手術室を用い、宇宙服のような排気式の術衣を着用し手術を行い、周術期抗菌薬の予防投与を行います。その他の予防法も、効果が期待できるものは極力取り入れ徹底した無菌操作を心掛けております。また深部静脈血栓の予防対策として、早期リハビリ、術中・術後の弾性ストッキングやフットポンプの着用、術後3、4日目に術前でも施行した超音波検査を行い、血栓の有無を調べます。必要に応じて他科とも連携をとり、迅速な治療を行える体制が整っております。



「患者さんを総合的にとらえる」ことを モットーに行う人工関節医療

2020年5月1日、人工関節センターを開設いたしました。現在、日本人工関節学会理事長である山本謙吾をセンター長として、股・膝関節を中心に、上肢(肩・肘・指関節)人工関節も各エキスパート達が安全で確実な手術を行っております。当センターの特徴として、変形性関節症だけではなく、大学病院であるため血友病や関節リウマチ、重度の合併症を有する症例や骨バンクを有しているため高度変形例、感染例や骨欠損例などの難治性症例に対しても幅広く受け入れております。

また国内における年間数十万件を越す多くの人工関節手術が行われる中で、その手術適応、手術方法、インプラント選択およびlongevityの向上につながったかどうかの検証が十分とは言い切れません。当センターは”Stick to the Basics”の信念のもと、人工関節の基礎研究にもこだわり、整形外科基礎部門である骨・関節バイオマテリアル研究寄付講座と連携をとり、最先端の人工関節研究にも力を注いでおります。人工関節治療効果と安全性を最大化できるよう科学的視点から検証することも当センターの使命としております。

対応疾患

主に股関節、膝関節を中心に人工関節手術を行っております。

人工関節手術の適応となる主な疾患は、股関節では変形性股関節症、関節リウマチ、大腿骨頭壊死、膝関節では変形性膝関節症、関節リウマチなどです。また近年増加傾向にある腱板断裂症性変形肩関節症に対しての人工肩関節置換術(リバース型含む)や、肘・指関節など上肢人工関節も対応可能です。

また、難治性疾患(高度変形、人工関節後感染、高度骨欠損例、再置換術、再手術検討症例)も積極的に受け入れております。

どうぞお気軽にご相談ください。



患者さんのご紹介について

医療連携担当にお電話いただき、予約をお取りください。

TEL 03-5339-3808 (総合相談・支援センター)
医療連携担当直通
平日 8:30~16:40 / 第1・3・5土曜日 8:30~11:40

当センタースタッフは、まず外来で患者さん一人ひとりに合った治療法と一緒に考え選択できるよう、丁寧な診療を心がけております。そこで手術選択となった場合、手術前の精査を行い(場合によっては検査入院)、入院中、そして退院までリハビリも含めてしっかり診療、サポートを行い、患者さんが安心して治療、手術が受けられるよう取り組んでおります。

患者さんのご紹介をお待ちしております。

氏名	職名	専門分野	外来診療日
山本 謙吾	主任教授	股・膝・肘関節外科	月 AM 木 AM
西田 淳	教授	肩関節、肘関節、手外科	火 AM 金(第2・4) AM
穴戸 孝明	准教授	股・膝関節外科	木 AM 土(第3・5) AM
正岡 利紀	准教授	股・膝関節外科	水 AM 金(第1・3・5) AM
立岩 俊之	講師	股・膝関節外科	木 AM 土(第1) AM
石田 常仁	講師	股・膝関節外科	月 AM

▶ 2021年1月11日(成人の日)は、診療を行います

予約外の方は休日加算の適用となり、患者さんの負担金が通常の診療に比べ増える場合があります。
 なお、医療機関様から予約を頂いている患者さんについては、休日加算は適用いたしません。

▶ 医療連携医登録制度(メディカルパートナーズ)について

東京医科大学病院では、地域の診療所を対象に医療連携医登録制度(メディカルパートナーズ)を実施しています。地域包括ケアシステムの視点に立ち、地域医療をバックアップするとともに、地域医療機関のパートナーとして、医療機関と地域住民との信頼関係の向上を図ります。



お申し込みについて

総合相談・支援センターへお電話ください
 申込用紙をお送りいたします

TEL 03-5339-3808(直通)

医療連携登録医療機関 MAPを
 インターネット上に掲載しております

<https://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/>

医療関係の方へ ▶ 医療連携医登録制度
 (メディカルパートナーズ)



▶ 予約センターについて

初診患者さんから、電話での診療予約をお取り致します。なお、診療科や医師により、患者さんから予約を承れない場合もございます。また、患者さんの容態の変化があつてはならないため、予約センターではお電話を頂いた日から2週間までの予約をお取りします。緊急性のある場合や、2週間より先の予約でも問題ない場合、貴院より医療連携担当(03-5339-3808)にご連絡頂き、受診相談や予約をお取りください。

TEL 03-5339-3701(直通)
 受付時間 平日 9時~16時
 土曜日 9時~12時(第1・3・5土曜日)

最新情報は、東京医科大学病院
 オフィシャルウェブサイト

最新の外来診療担当医表やニュース等、
 東京医科大学病院オフィシャルウェブサイトでご覧
 頂けます。
 また、かしわざのバックナンバーもご覧になれます。

<https://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/>

